

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】平成 19 年 6 月 28 日 (2007.6.28)

【公開番号】特開 2005-334211 (P2005-334211A)
 【公開日】平成 17 年 12 月 8 日 (2005.12.8)
 【年通号数】公開・登録公報 2005-048
 【出願番号】特願 2004-155861 (P2004-155861)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 1 6 B

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 5 月 10 日 (2007.5.10)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技球を発射する発射手段と、
 発射された遊技球が案内される所定の遊技領域を有し、略鉛直方向に沿って配された遊技盤と、
 遊技球が入賞可能な特定入賞手段と、
 遊技球が入賞困難な閉位置と、遊技球が入賞容易な開位置とに回動変位可能な一对の開閉部材を具備した可変入賞手段とを備え、
 前記可変入賞手段は、
 前記一对の開閉部材間を通して入賞する遊技球を通過させる球案内通路と、
 回転可能に設けられ、前記開閉部材の開閉を制御する回転体と、
 前記回転体が前記開閉部材を前記閉位置とする特定停止位置と、前記開閉部材を前記開位置とする所定数の非特定停止位置とに順次停止しながら回動していくよう、前記回転体を前記各停止位置に停止させる停止手段と、
 所定の被作用部に対して、前記特定入賞手段へ入賞した遊技球が接触することにより直接的に外力が加えられ、又は、前記特定入賞手段へ入賞した遊技球が接触することにより物理的に作動する所定の駆動手段を介して間接的に外力が加えられることに基づき状態変化し、少なくとも前記特定停止位置で停止している前記回転体に対し当該回転体を次の停止位置まで回動させるよう作用する可変手段とを備え、
 前記回転体は、
 前記閉位置にある前記開閉部材の前記開位置へ変位する動きを規制する規制部と、前記球案内通路を通過する遊技球が接触可能な所定数の接触部とを備え、
 前記可変入賞手段は、
 前記回転体が前記所定数の非特定停止位置のいずれかで停止している場合には、前記規制部が前記開閉部材の規制を解除して前記開閉部材を前記開位置とする位置に配置され、かつ、前記所定数の接触部のうちの 1 つが前記球案内通路を通過する遊技球と接触可能な位置に配置され、
 前記一对の開閉部材が前記開位置にある状態で、当該一对の開閉部材間を通して入賞した遊技球が、前記球案内通路を通過するとともに、前記接触部に接触し、前記回転体を次の停止位置まで回動させるよう構成され、

前記回転体が前記特定停止位置で停止している場合には、前記規制部が前記開閉部材を規制する位置に配置され、かつ、前記所定数の接触部が前記球案内通路を通過する遊技球と接触不能な位置に配置され、

前記一对の開閉部材が前記閉位置にある状態で、当該一对の開閉部材間を通過して遊技球が入賞した遊技球が、前記接触部に接触することなく、前記球案内通路を通過し、前記回転体が回転することなく前記特定停止位置で停止した状態を維持し、前記一对の開閉部材が前記閉位置にある状態を維持するように構成されていることを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

遊技球を発射する発射手段と、

発射された遊技球が案内される所定の遊技領域を有し、略鉛直方向に沿って配された遊技盤と、

遊技球が入賞可能な特定入賞手段と、

遊技球が入賞困難な閉位置と、遊技球が入賞容易な開位置とに回転変位可能な一对の開閉部材を具備した可変入賞手段とを備え、

前記可変入賞手段は、

前記一对の開閉部材間を通過して入賞する遊技球を通過させる球案内通路と、

回転可能に設けられ、前記開閉部材の開閉を制御する回転体と、

前記回転体が前記開閉部材を前記閉位置とする特定停止位置と、前記開閉部材を前記開位置とする非特定停止位置とに順次停止しながら回転していくよう、前記回転体を前記各停止位置に停止させる停止手段と、

所定の被作用部に対して、前記特定入賞手段へ入賞した遊技球が接触することにより直接的に外力が加えられ、又は、前記特定入賞手段へ入賞した遊技球が接触することにより物理的に作動する所定の駆動手段を介して間接的に外力が加えられることに基づき状態変化し、少なくとも前記特定停止位置で停止している前記回転体に対し当該回転体を次の停止位置まで回転させるよう作用する可変手段とを備え、

前記回転体は、

前記閉位置にある前記開閉部材の前記開位置へ変位する動きを規制する規制部と、前記球案内通路を通過する遊技球が接触可能な接触部とを備え、

前記可変入賞手段は、

前記回転体が前記非特定停止位置で停止している場合には、前記規制部が前記開閉部材の規制を解除して前記開閉部材を前記開位置とする位置に配置され、かつ、前記接触部が前記球案内通路を通過する遊技球と接触可能な位置に配置され、

前記一对の開閉部材が前記閉位置にある状態で、当該一对の開閉部材間を通過して入賞した遊技球が、前記球案内通路を通過するとともに、前記接触部に接触し、前記回転体を次の停止位置まで回転させるよう構成され、

前記回転体が前記特定停止位置で停止している場合には、前記規制部が前記開閉部材を規制する位置に配置され、かつ、前記接触部が前記球案内通路を通過する遊技球と接触不能な位置に配置され、

前記一对の開閉部材が前記閉位置にある状態で、当該一对の開閉部材間を通過して遊技球が入賞した遊技球が、前記接触部に接触することなく、前記球案内通路を通過し、前記回転体が回転することなく前記特定停止位置で停止した状態を維持し、前記一对の開閉部材が前記閉位置にある状態を維持するように構成されていることを特徴とする遊技機。

【請求項 3】

前記回転体が前記特定停止位置に向けて回転する際に、前記規制部が前記一对の開閉部材に対し当該開閉部材を前記閉位置に復帰させるように作用することを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載の遊技機。

【請求項 4】

前記停止手段は、前記回転体に常時圧接するよう配された舌片状の弾性部材であって、

前記回転体は、その外周部の周方向に沿って、前記球案内通路を通過する遊技球が接触不能となるよう設けられた突起部と、前記所定数の接触部とが所定角度間隔で配置される

よう構成され、前記停止手段の弾性力に抗して回動できるよう構成され、前記所定数の接触部及び前記突起部が前記停止手段によって係止されることにより、前記各停止位置に停止させられるよう構成され、

前記回転体が前記特定停止位置で停止している場合には、前記接触部が前記球案内通路を通過する遊技球と接触可能となる位置と略同位置において、前記突起部が配置され、

前記回転体が前記特定停止位置から次の前記非特定停止位置に向けて回動した際には、前記突起部が前記停止手段に係止されることにより、前記回転体が前記非特定停止位置に停止させられるように構成されていることを特徴とする請求項 1 乃至 3 のいずれかに記載の遊技機。

【請求項 5】

前記回転体の外周部の周方向に沿って、複数の前記接触部が所定角度間隔で配置されるとともに、

前記回転体の外周部の周方向において、前記所定角度間隔の 2 倍以上の間隔を有する前記接触部の非配置区間を設けたことを特徴とする請求項 1 乃至 4 のいずれかに記載の遊技機。